

「第 5 回 全国在宅医療・介護連携研修フォーラム」

概 要

- 日時：3 月 14 日（木）13:30～17:00（12:30 受付開始） 17:40～情報交換会
- 場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール 302
- 目的：地域単位の在宅医療・介護連携推進に向けた都道府県の市町村支援の在り方の検討
- 主催：全国在宅医療・介護連携研修フォーラム実行委員会
（国立長寿医療研究センター、東京大学高齢社会総合研究機構）
- 後援：公益社団法人日本医師会
- 対象：都道府県在宅医療・介護連携推進事業担当者、在宅医療担当者
- オブザーバー：厚生労働省 地方厚生（支）局地域包括ケア推進課
在宅医療・介護連携推進に携わる方（市町村担当者、地区医師会担当者、等）
- タイムテーブル
※当日の進行によって時間が変わる可能性があります。

時刻	項目	内容・講師等
13:00	受付開始	
13:30	挨拶	国立長寿医療研究センター 理事長 鳥羽研二
13:35	来賓挨拶	日本医師会 常任理事 江澤和彦
13:40	<趣旨説明> 市町村における在宅医療介護連携推進の支援のあり方について	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻哲夫
14:00 (75 分)	<公開討論> ここがづらい！なんとかしたい！ 地域の医療・介護実態把握 ーサービス提供量編ー	在宅医療・介護のサービス提供量（プロセス指標）の把握について、実際にデータ入手・集計（KDB 等レセプトデータ集計）を経験した都道府県担当者と研究者から、短い話題提供の後、その過程での実体験も交えながら意見交換を行います。そして、今後の医療・介護サービス提供量把握における合理的・持続可能な在り方について、フロア全体も交えて議論を進めます。 ○話題提供者： ・栃木県県南健康福祉センター総務企画課 早川貴裕 ・福井県健康福祉部長寿福祉課 堀田浩司 ・長野県健康福祉部医療推進課 伊藤達哉 ・岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 長谷川友香 ・医療経済研究機構 浜田将太 ・慶應義塾大学大学院 二宮英樹 ○進行：東京大学高齢社会総合研究機構 吉江悟
15:15	休憩（15 分）	
15:30 (60 分)	<グループ意見交換> 在宅医療・介護連携の取組み状況 ここが知りたい！	参加者から他都道府県担当者と意見交換したいテーマを募り、そのテーマに合わせてグループで情報交換・意見交換を進めます。
16:30	全体討論・コメント	
16:55	閉会挨拶	国立長寿医療研究センター企画戦略局長 小森雅一
17:00	終了	
17:40～	情報交換会（有志）	会場近隣にて（費用は各自実費負担）